

一般質問

12月定例会の一般質問は12月14日に行われ、4名の議員が村政全般にわたり質問しました。

質問項目は下記のとおりとなります。次ページより、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。

まつむら ひろし
松村 広志 議員

所属委員会：厚生文教委員会

- SDGs（持続可能な開発目標）『1.5℃の約束』の推進について
- 出産・子育て伴走型相談支援について
- 移動スーパーの販売について

やまざき さちこ
山崎 幸子 議員

所属委員会：厚生文教委員会

- 「ふるさと納税」について
- 「村長の政治姿勢」について

はやし しょうこ
林 昌子 議員

所属委員会：総務経済委員会

- 通園バス置き去り防止について
- HPVワクチン接種について
- 带状疱疹ワクチン接種助成について

おかざわ きよし
岡沢 清 議員

所属委員会：厚生文教委員会

- エアコン設置補助について
- 国保税均等割、18歳以下の軽減拡充を



一般質問

SDGs「1.5℃の約束」の推進について



まつむら ひろし
松村 広志
議員

質問 「これまでと同じ取り組みをできる範囲でやっていたらどうにかなる、そんなことはもう言っていないらしい」(国連広報)。世界では気温上昇を抑える取り組みが進んでいる。気温上昇を1.5℃までに抑える取り組みについて、本村の施設などの改善を問う。

答弁 (総務部長) 地球温暖化対策の取り組みとして、村営のメガソーラー発電の利用や一部の文書の電子化などを進めている。

質問 ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点での取り組みはどうか。

答弁 (総務部長) すでにE

SG債の発行等を行っているところもあるが、県などの動向を見ながら連携や協力を検討したい。

出産・子育て伴走型
相談支援について

質問 新たに始まる伴走型相談支援の具体的な取り組みは。

答弁 (保健福祉部長) 国からの実施要綱が示された後、支援事業の充実を行う。

移動スーパーの
販売について

質問 明年の販売個所の見直しはどうか。

答弁 (経済建設部長) 住民からの要望をできるだけ運営会社へ伝えるたい。



「ふるさと納税」について



やまざき さちこ
山崎 幸子
議員

質問 本村のふるさと納税返礼品で、R3年度にゴルフ場利用券が人気第1位となった。この利用券が納税者の手元に届くまでには、10日程かかる。しかし、ゴルフ場の受付でふるさと納税をするとその場で利用券を受け取り、すぐに使えるという「店舗型ふるさと納税」というものがある。この制度は県内で増えてきており、つくばみらい市ではこの制度を昨年11月に始め、初年度は5千万円以上の寄附が集まったとのこと。この制度はハード整備が不要で返礼品の送料がかからず、自治体も事業者も費用が安く済むという

利点が多い。本村でもこの制度を利用する考えはないか。

答弁 (総務部長) ゴルフ場などの事業所の負担を考慮しながら十分に協議を行い、店舗型ふるさと納税の導入について、前向きに検討していきたい。



※他に中島村長の次期村長選について質問した。

通園バス置き去り防止について



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問 政府は見落としを防ぐ安全装置の設置義務づけ等を柱とする緊急対策をまとめた、本村の取り組みを伺う。

- ①現在の置き去り防止対策は。
- ②安全装置導入の検討は。
- ③安全マニュアル策定は。

答弁 (教育部長)

①安全チェックシートでの点検確認及び健康管理システムで健康観察と出欠確認のダブルチェックしている。
②速やかに整備できるよう情報収集を行なっている。
③平成15年に作成した安全マニュアルを毎年見直ししておりさらに対策強化する。

带状疱疹ワクチン

接種助成について

質問 80歳までに約3人に1人が経験する疾患。関連死亡・合併症を減少させるため公費助成への本村の取り組みを伺う。

答弁 (保健福祉部長) 厚生

科学審議会予防接種・ワクチン分科会で定期接種化検討中のワクチンに带状疱疹ワクチンも挙げられていて、期待される効果や導入年齢に関して検討を要するとしている。

答弁 (村長) 茨城県内自治

体ではどこも助成していないが、全国では結構助成している。茨城県内では早く助成ができるよう検討していく。

※その他、「HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種」について質問した。

エアコン設置に補助を



おかざわ きよし
岡沢 清
議員

質問 異常とも言える気候変動で、今年の夏は、猛暑・酷暑の日が続いた。熱中症予防のため、エアコンのない生活保護受給世帯、住民税非課税世帯を対象に、5万円の設置費用の補助を。

答弁 (保健福祉部長) 近隣

の市町村では、設置費用を一部助成しているところもある。他市町村の状況を調査、研究し、補助について検討していきたい。

答弁 (村長) エアコン設置

費用の一部助成については、財政状況も考慮しながら、前向きに検討していきたい。

国保税均等割の軽減を

質問 18歳以下の均等割、現行では5割軽減だが、7割軽減に拡充を。財源は支払準備基金積立金で。

答弁 (保健福祉部長) 国民

健康保険支払準備基金残高は現在安定的な財政運営のできる状況。しかし、国保税(歳入)の額が、当初予算の額より少なかったため、基金取り崩しを行う見込みとなっている。令和5年度も国保税が減少傾向になる。5割軽減から7割軽減に拡充することは難しい。

答弁 (村長) ほかに7割軽

減を実施している自治体があれば検討していきたい。